

“支えあいのまち仙台”を考えよう！調査結果

1. 調査概要
「せんだい支えあいのまち推進プラン」の計画期間が令和8年度末となっていることから、令和9年度から始まる本市の次期計画策定に向け、地域の福祉に関する市民の活動実態や意向、課題等を把握するために「地域の福祉に関するアンケート調査」を実施した。
上記調査の対象者が満16歳以上となっているが、計画の策定にあたっては地域住民から広く意見を聴取する必要があることから、仙台こども財団が実施するWebアンケート(こどもいけん広場)において小中学生から意見聴取を行った。
調査にあたっては、地域の福祉に関するアンケート調査のうち、特にこどもからも意見聴取したい内容を精査したうえで、実施している。

2. 実施日:令和8年5月11日(月)～5月31日(日)

3. 対象者:市内在住の小中学生

※各設問の割合(%)は小数点第2位を四捨五入して算出しており、合計が100.0%にならない場合があります

回答者内訳	小学校 1～3年生	小学校 4～6年生	中学生	計
回答者数(人)	11	16	7	34

1. 一緒に住んでいる人を全て選んでください

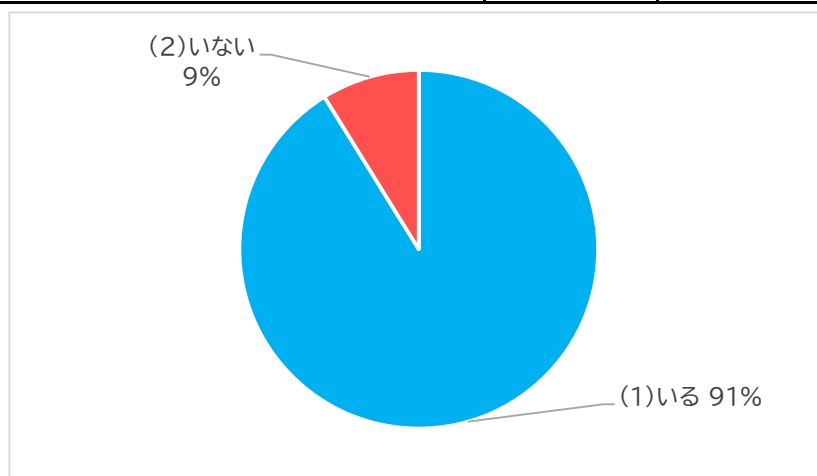
	人数(人)	割合(%)
回答者数	34	
(1)父	31	91.2
(2)母	34	100.0
(3)兄弟・姉妹	27	79.4
(4)祖父・祖母	5	14.7
(5)その他の親せき	1	2.9
(6)その他	0	0.0

1-2 世帯構成

	人数(人)	割合(%)
回答者数	34	
(1)父と母と兄弟・姉妹	22	64.7
(2)父と母	5	14.7
(3)父か母	0	0.0
(4)父と母と兄弟・姉妹、祖父母	4	11.8
(5)父と母、祖父母	1	2.9
(6)母、その他親戚	1	2.9
(7)父か母、兄弟・姉妹	1	2.9

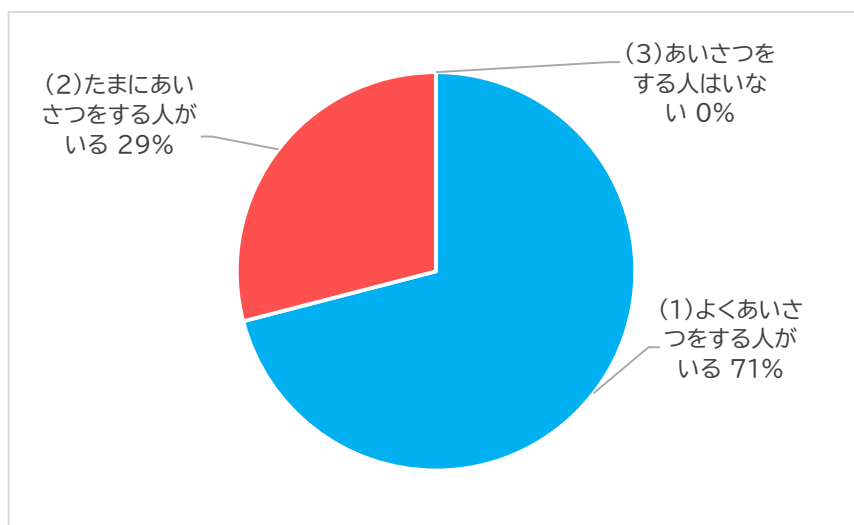
2. 家族や親せき以外で、家の近所に知っているおとなの人はいますか？

	人数(人)	割合(%)
回答者数	34	
(1)いる	31	91.2
(2)いない	3	8.8



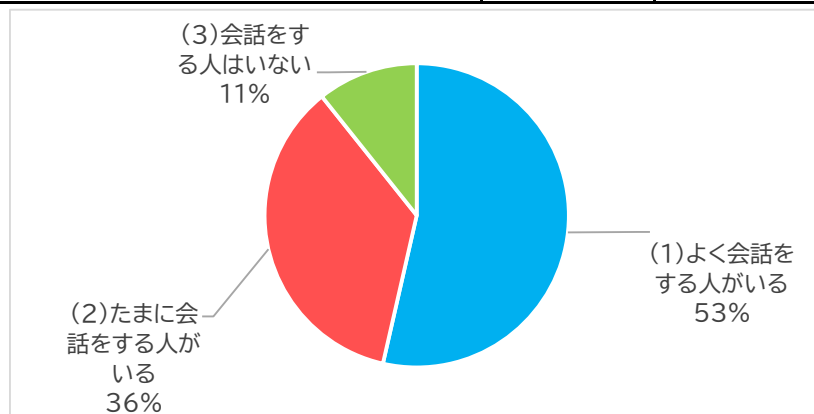
2-2. 2で知っているおとなが「(1)いる」と答えた人に聞きます。その中で あいさつ をする人はいますか？

	人数(人)	割合(%)
回答者数	31	
(1)よくあいさつをする人がいる	22	71.0
(2)たまにあいさつをする人がいる	9	29.0
(3)あいさつをする人はいない	0	0.0



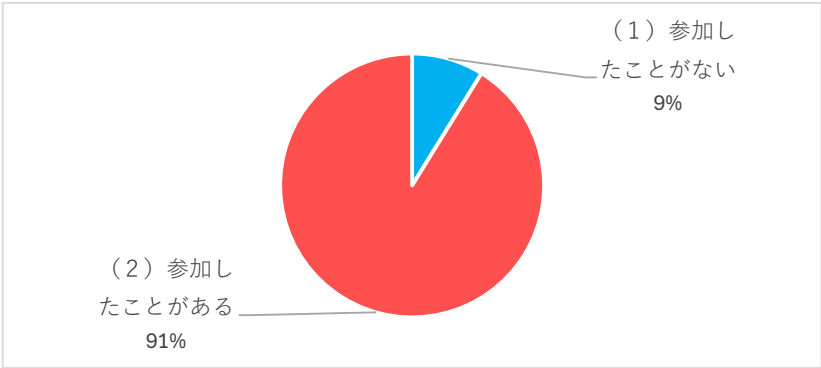
2-3. 2で知っているおとなが「(1)いる」と答えた人に聞きます。その中で会話(立ち話や世間話)をする人はいますか？

	人数(人)	割合(%)
回答者数	28	
(1)よく会話をする人がいる	15	53.6
(2)たまに会話をする人がいる	10	35.7
(3)会話をする人はいない	3	10.7



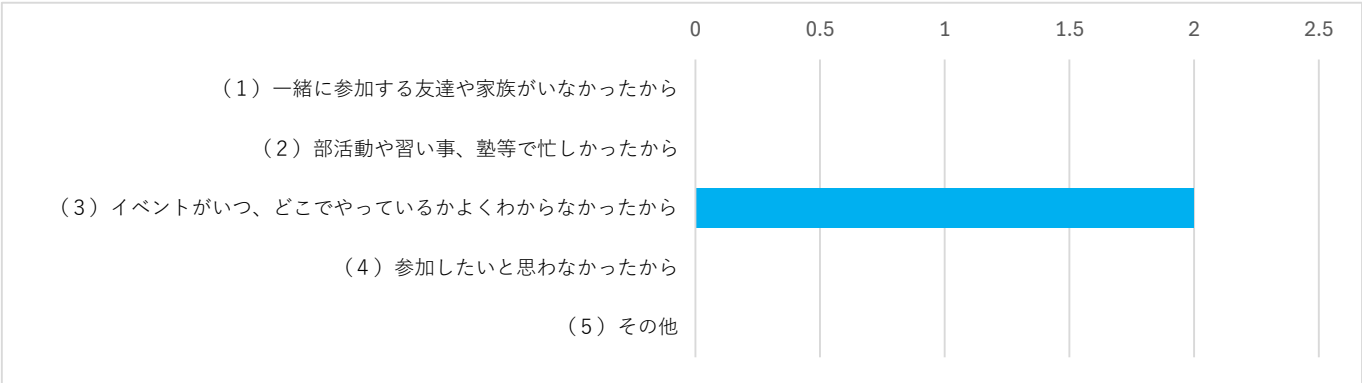
3. 地域のイベントに参加したことはありますか？

	人数(人)	割合(%)
回答者数	34	
(1)参加したことがない	3	8.8
(2)参加したことがある	31	91.2



3-2. 3で「(1)参加したことがない」と答えた人は、理由を教えてください。(複数選択可)

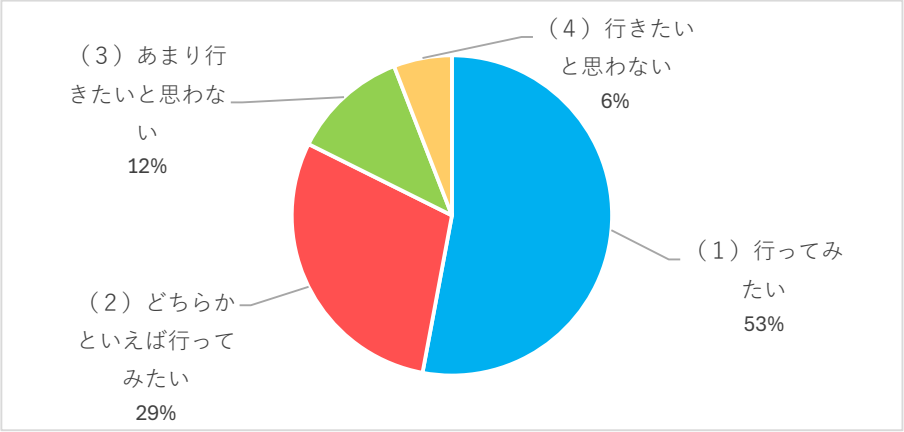
	人数(人)	割合(%)
回答者数	2	
(1)一緒に参加する友達や家族がいなかったから	0	0.0
(2)部活動や習い事、塾等で忙しかったから	0	0.0
(3)イベントがいつ、どこでやっているかよくわからなかったから	2	100.0
(4)参加したいと思わなかったから	0	0.0
(5)その他	0	0.0



4. 近所に色々な世代の地域の人と一緒に話しをしたり、遊んだりして過ごせる場所があったら、行ってみたいと思いますか？

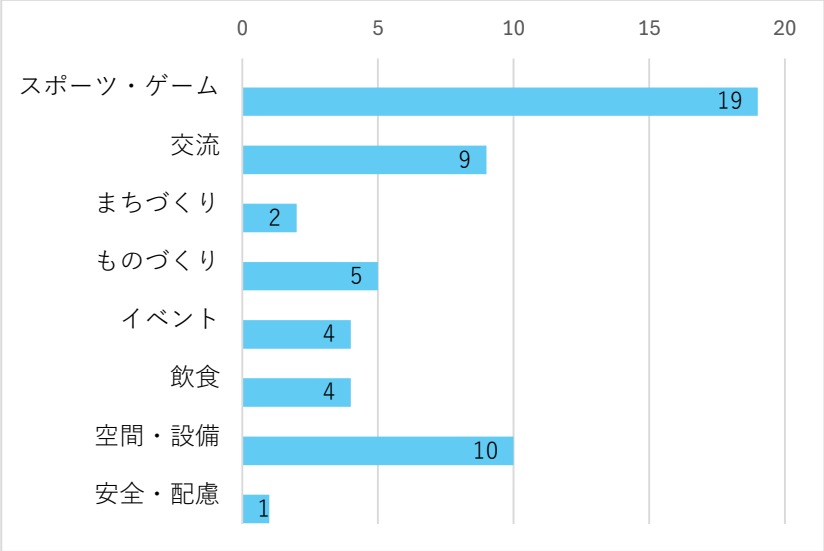
人数(人) 割合(%)

回答者数	人数(人)	割合(%)
(1)行ってみたい	18	52.9
(2)どちらかといえば行ってみたい	10	29.4
(3)あまり行きたいと思わない	4	11.8
(4)行きたいと思わない	2	5.9



5. 4のような地域の人と一緒に過ごせる場所で「やってみたいこと」や「あったらうれしいもの」があれば、教えてください。(自由記述)

自由記述を基に事務局側で大まかな分類を行った結果(分類の重複あり)、「スポーツ・ゲーム」関係の回答が最も多かった。
また、「みんなで遊べる場所」等、「空間・設備」に関する回答が次点で多かった。



自由記述	回答者数	29
サッカー、バスケットボール、かべのぼり、しょうぎ		
ねんれいに関係なくできるスポーツやゲーム。 おじいちゃんやおばあちゃんでもできるもの。		
ゲーム		
こわいおとなもいるので、こどもと密接になるような環境は心配		
みんなでゲーム(アナログ)や工作をしたい。		
子供がいつでも遊べる所		
かきごおり、たこやき、ソフトクリーム、すごろく、はなび		
みんなが遊べる大型パーク		
みんなで鬼ごっこをする あそび 公園みたいな遊び場所 車椅子 大きい机といす 飲み物		
トランプ けん玉		
やってみたいこと 町の清掃活動、地域単位の緑化活動、フリーマーケット あったら嬉しいもの 地域食堂、ベンチがある公園、小学生が行きやすいようなお店、雑貨屋さん、スーパー、銭湯		
ポケカ(ポケモンカード)		
みんなでできるゲーム		
年齢関係なく遊べる遊び場所		
ボルタリングがあると嬉しい		
みんなで仲良く折り紙をしたい。		
地域の人と何か一緒に工作してみたい		
おじいさんおばあさんが子供の頃に流行った遊び。		

僕は鉄道が好きなので、
・鉄道談義
・鉄道模型やプラレールの運転会
などをやりたいです。
・机、椅子
・広い部屋(会議室的な)(会議室で使うようなデカイ机も)
があると嬉しいです。

昔遊びや体を動かすゲームや、編み物などのものづくり、ボール遊びのいろいろな道具、マンガが置いてある本だな

ケイドロ

お茶会や身体を動かすスポーツ、ドッチボールやバスケットボールなど

- さまざまな世代と一緒にやる運動会
- 雑談会
- 昔(昭和)にあった面白いゲーム、おもちゃ
- 一緒に地域の郷土りょうりを作る

グループ頭脳対抗戦みたいなゲーム？
みんなで協力して遊べるやつがやりたいです！

- ・ボール遊びができる公園(室内で遊ぶより外遊びがしたい)
- ・田植えで遊ぶ(ラグビー等)

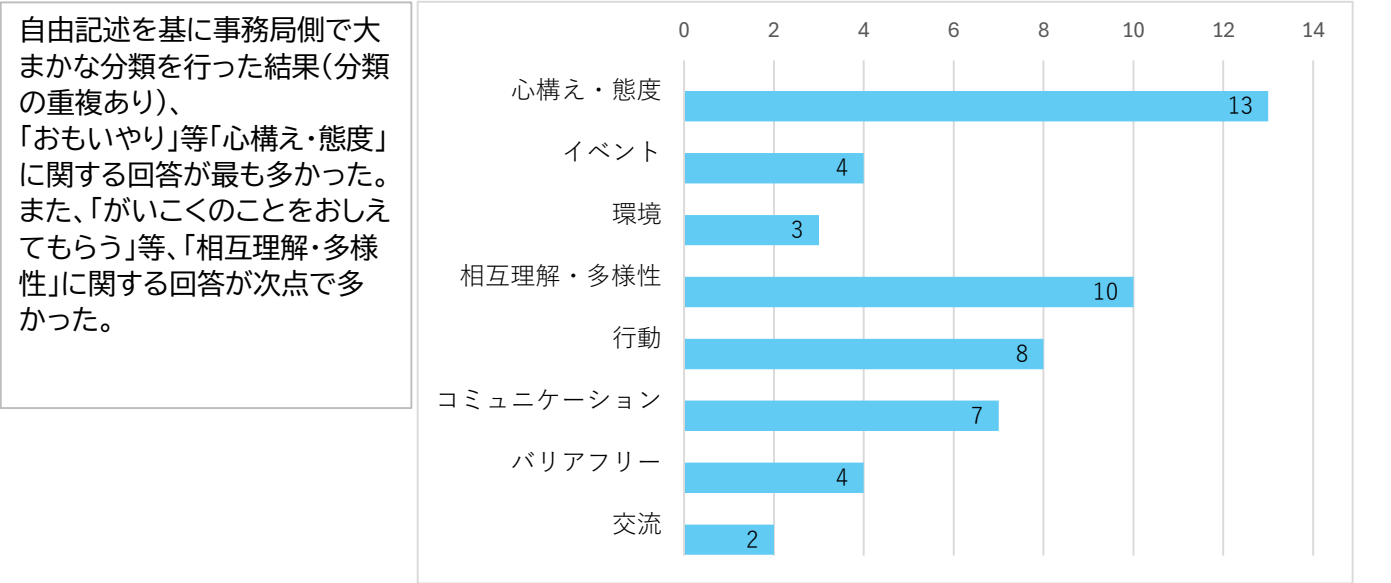
雑談しながら折り紙や編み物できる

自分は鉄道が好きなので、鉄道模型運転会やシミュレーター体験を開催したい。
また、ボードゲーム(人生ゲーム、オセロ、将棋等)やカードゲーム(トランプ、uno、かるた)があったら誰でも楽しめ
と思うので良いと思う。

近所の人と気軽に話し合える場

卓球とかをしてみたいです。(部活はしている)

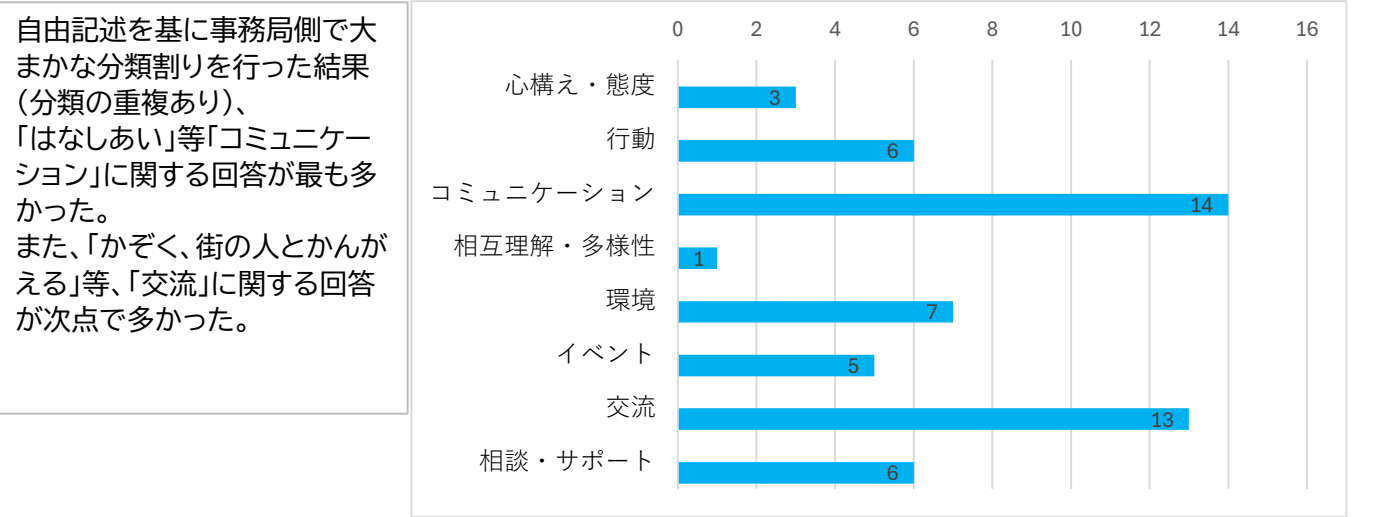
6. みんながお互いを大切にして暮らすには、どんなことが必要だと思いますか？（自由記述）



自由記述	回答者数	34
おもいやり		
学校でのバザーなどで、いらないものを出して、欲しい人にあげる(無料で)。お金に困っておもちゃとかが買えない人にあげたい。		
なかよくすること。		
ゆっくり休める安全な場所をもっと増やしてほしい。荒町にある公園は人目につかないお墓の前にある所ばかりで危険だからもっと子どもが遊べるゆうぐのある明るい公園を作してほしい。		
お互いが優しくする。		
遊び場所		
仲良くすること		
がいこくのことをおしえてもらう		
喧嘩をせず挨拶を大切に心をきれいに		
助け合う 話し合ったりする あいさつをする		
一人一人が思いやりを持つ。		
バリアフリー、公共施設野入り口にスロープを設置、ピクトグラムを設置、点字ブロックを設置、お祭りを開催する、手話教室、点字教室、外国の人が教える外国での生活習慣などを教えてもらう、建物に英語看板設置		
自分が小さかった頃や、高齢になる場面を想像する事、色んな文化や歴史を勉強する事が、みんなを大切に出来るはじめの一歩だと思います。		
ごみをポイ捨てしない。		
なかよくしていく		
お互いのことを分かり合うことが必要。		
優しい心がけをする。困っている時に助ける。少し変だと思ったら「大丈夫ですか？」と聞く。		
外国人…翻訳アプリ、外国語パネル 高齢者…選挙の投票所や区役所に老眼鏡を常備 体が不自由な人…貸し出し車椅子 赤ちゃん…公共の場のトイレにはおむ交換台を設置		

自由記述	回答者数	34
挨拶		
みんながいろいろな悪いことをしないことです。		
相手の言っていることをよく聞く		
おたがいの事を知ることがだいじだと思います。そういう交流の場所があればよいと思います。		
大切だと思う、大切にできる人はそのままが良いと思う。 大切にできない人は、なぜ大切にできないかを考えればいいと思います。その相談会とかもその施設ですると良いと思います。		
落とし物があつたら、すぐ拾ってあげること。		
・バリアフリーなもの ・元氣よくあいさつすること ・プラスことばを使う ・思いやり		
愛と勇気		
芋煮会やカレーをつくることなど地域の人たちと交流を深めることが必要だと思います		
○寛容性、受容性 ○偏見を持たない ○対話 ○助け合い ○人任せにしないで自分から行動		
相手の気持ちを考え、思いやること 相手の意見や行動など全てを尊重すること		
お互いを知ること。		
お互いの文化や身体のことを否定せず、認め合うこと。また、助け合える関係を築くこと。		
相手の文化や性格を尊重すること。その人自身になって全く同じ気持ちにはなれないけれど、その気持ちに近づくことはできると思うので、障害を持っている人や他文化の人の気持ちを考えて相手の立場になって考えることが大切だと思う。また、障害を持っている人や高齢者の不自由さも考えてみる。		
横断歩道でできてしまう歩道と道路の段差の間を坂のようにし、赤ちゃんや車椅子の人でもわたりやすくする		
まあ助け合いとか支え合いですね		

7. 地域で、ひとりで悩みを抱えず、人とのつながりを感じながら安心して暮らすには、どんなことができると思いますか？(自由記述)



自由記述	回答者数
はなしあい	33
困っている人がいたら声をかけたり、みんなに相談して、困っている理由を話してもらって、心のもやもやを消してもらう。	
かぞく、街の人とかんがえる	
仙台駅の東口方面～新寺周辺にはお寺が多いけど、施設や駐車場を開放したりみんなが遊べるきれいな公園や子どもの遊具を増やしたりして、明るいイメージアップをしてほしい。子どもが学べる施設を整備してほしい。プログラミング教育、英語教育などこどもたちが学べる施設を東口側に整備してほしい。みんなが電車で通って来れたら良い。全国の中でも教育水準の高い仙台市にしたい。	
困ってる人がいたら一緒に考える。	
一緒に遊ぶこと	
いじめない	
こどもがおとなのあつまるところに行く	
声をかける 行っておしゃべりをする	
あいさつする	
1人一役での役割り、地域の人で協力して大きな挑戦をしてみる、	
学校と家族以外にも居場所を持つ事。近所の人と会った時は挨拶をする事。	
こどもどうし、こどもとおとなとで、そのことについて話し合う。	
あいさつたくさんして友達をふやす	
みんなで話合うイベントをおく	
自分でできること 引越してきた人とも、挨拶したりする関係になる。 社会でできること 大きなマンションみたいな所に皆んなで住んで助け合う。	
・相談所を設置 ・周りの人に話せる環境にする	
わからない	

自由記述	回答者数	33
相手のことをいろいろ知ることが必要です。		
そういうイベントを開く		
交流できる場所やイベントがあるといいと思います。 コロナがあつてからなかなか集まる事が減ったと聞きました。コロナの前のようなイベントとかができたらよいと思いました。		
一人一人が一人一人の性格や違いを認めて暮らせば良いと思う。 自分からは悩みを言いづらいと思うので、自主的に話しかけ、安心させる。		
みんなが親切にゆずりあいながら生活することが大切だと思う。		
自分が出来る事は、たくさんあいさつをする。まちのひとが出来る事は、困っているひとを手伝ってあげる。社会で出来る事は、みんなが行きやすい場所を作って住み良い暮らしにする。		
ケイドロ		
誰でも悩みを打ち明けられる所があるといい 経験豊富高齢者や引退した人が相談相手になればいいと思います		
○月に二回ほど地域の人と悩みや自分の思いを話す会を開く(自由参加) ○サッカーなど運動するイベントを開く ○相談施設や学校をサボったときにいける場所が欲しい		
まず最初一回だけ地域の人全員強制参加で地域の人と関われるイベントを開催して、その後は任意のイベントを開催日する。それが楽しかったらその人はまた来るからいろんな人と仲良くなれる！はず		
挨拶		
お茶しながらゆるく話せる集まり。考え方や価値観がにている同年代同士でもいいし、ちょっと違う年代の人のほうが話しやすかったりするときは異年代で集まってもいい。		
一人一人が友達や身近な人から悩みや困りごとを相談されたら、その悩みや困りごとをしっかりと聞いて助言ができるならしてあげること。一生懸命聞いてあげるだけでもその相談してきた人は安心すると思う。また、もし自分が悩みや困りごとをかかえたら先生、先輩、後輩、友達、家族誰でもいいから話しやすい人に思いをぶつけて相談することが大切だと思う。年に数回地域で同じくらいの年代の人が集まって悩みや困りごとを話す交流会を開くのも手だと思う。同じ年代の人なら同じ悩みや困りごとをもっているかもしれないから、その場で良い解決策が見えてくるかもしれない。		
地下鉄長町一丁目駅前にあったオセロなどが出来る場所を設けるべき		
まあ相談できるサイトとかで相談とかしたらいいとおもいますね。		